

2017年2月17日

## 【プロパティマネジメント案件受注を視野に】 サブリース方式を活用した優良出店用地の提供を開始

～第一号案件として住友商事株式会社所有の商業施設を転貸予定～

<http://www.luckland.co.jp/>

設備・建築・内装、冷凍冷蔵、厨房を5つの柱とした“商空間の企画制作会社”株式会社ラックランド [本社：東京都新宿区／代表取締役社長：望月圭一郎] は、優良出店用地の確保の段階から顧客の売上UPをサポートできる体制整備の一環として、将来的なプロパティマネジメント案件の受注を視野に、この度、サブリース事業を本格的に開始いたします。

第一号案件として、住友商事株式会社 [本社：東京都中央区／代表取締役：中村邦晴] が所有する商業施設用地の一部（埼玉県内で幹線道路に面する約570坪の建物〈建築予定〉）について、同社と定期建物賃貸借契約の予約契約を締結いたしました。さらに、当該敷地にスーパーマーケットを導入する計画で、当社顧客の出店契約を代行することが決定いたしました。

今まで培ってきた当社の商空間づくりのノウハウや各種サービスと、東証一部上場企業としての社会的信頼をベースに、希望する顧客への出店スペース確保とサブリースによる新規事業形態でのサポートを実施いたします。過去にもサブリース手法による土地・建物オーナー企業とクライアントとのマッチングサービスを実施しておりますが、今後もこのニーズは高まると判断し、当社のサービスメニューとして積極的にPRしていきます。

### 【ラックランドのサブリース事業参入の経緯と目的】

1970年に業務用冷蔵庫の販売及びメンテナンスからスタートしたラックランドは、設立以来「食」を中心とした店舗制作の第一人者として、店舗の企画・デザイン・設計・施工・メンテナンス等の商空間の総合サービスを提供してまいりました。業容と顧客の拡大に伴い、現在では国内に支店・営業所12か所、メンテナンスステーション5か所、海外にも6か所の営業拠点を構築しています。当社の営業ネットワークと独自の物件情報網に加え、大手デベロッパーとの連携により、顧客に対する優良物件の提供を図り、本業である施工受注につなげていきます。

また、昨年グループ会社化したビル総合メンテナンス会社、エースセンター株式会社 [東京都中央区] との連携で、ビルメンテナンス事業にも参入いたしました。顧客に対するより充実した包括的なサービスを提案できることが当社の強みとなると考えます。ラックランドのコーポレートステートメント“様々な人々の期待に応える”をさらに一歩進める新事業として成長させ、ラックランドグループとして更なる飛躍を目指します。

